

職業実践専門課程の基本情報について

学校名		設置認可年月日	校長名		所在地																		
大阪YMCA 国際専門学校		昭和55年3月31日	鍛治田 千文		〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目5番6号 (電話) 06-6441-0892																		
設置者名		設立認可年月日	代表者名		所在地																		
学校法人 大阪YMCA		昭和29年6月19日	末岡 祥弘		〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目5番6号 (電話) 06-6441-0894																		
分野	認定課程名	認定学科名			専門士	高度専門士																	
商業実務	ビジネス専門課程	国際ホテル学科			平成6年文部科学省 告示第200号	-																	
学科の目的	国際水準の英語力・スキル・マナー・ホスピタリティ精神を身につけて、ホテル業務に必要な実践的かつ専門的な能力を育成し、人生を自分で切り拓く力を有する人材となる基礎力を育成する。																						
認定年月日	平成26年3月31日																						
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																
	2年		昼間	1906時間	908時間	718時間	280時間		単位時間														
生徒総定員		生徒実員	留学生数 (生徒実員の 内数)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																	
140人		57人	55人	4人	29人	33人																	
学期制度	■1学期：4月1日～9月30日 ■2学期：10月1日～3月31日 ■1学期：10月1日～3月31日 ■2学期：4月1日～9月30日			成績評価	■成績表：有 ■成績評価の基準・方法 各教科内容に応じて評価項目を設定し評価する。																		
長期休み	■学年始：4月1日～10月1日 ■夏季：7月26日～8月31日 ■冬季：12月20日～1月5日 ■学年末：3月31日～9月30日			卒業・進級条件	本校所定の課程を終了し、試験を合格し、出席日数を満たすこと																		
学修支援等	■クラス担任制：有 ■個別相談・指導等の対応 担任が本人、保護者と定期的に連絡をとる。授業のプリント、配布物を送付し、復帰時に備える。			課外活動	■課外活動の種類 海洋キャンプ・スポーツデー・イヤーエンドパーティ(学園祭)・卒業公演等の実行委員会、ボランティア活動(館外清掃ボランティア、小学校・中学校・高校との「国際理解授業」交流ボランティア、ボランティアチューター、視覚障害者外出補助他) ■サークル活動：有																		
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(令和5年度卒業生) 大阪を中心としたシティーホテルおよびリゾートホテル			主な学修成果(資格・検定等)※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和5年度卒業者に関する令和6年5月1日時点の情報)																		
	■就職指導内容 入学時から、個々の学生の能力と適性、志望などをふまえて、自己分析から面接対策まで学ぶ「就職対策演習」授業、就職ガイダンスを実施。定期的な個別カウンセリングを繰り返し、就職活動から内定後のフォローに努める。卒業後のカウンセリングも随時実施する。				<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日商PC検定</td> <td>③</td> <td>24人</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>情報処理技能検定</td> <td>③</td> <td>19人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>レストランサービ</td> <td>②</td> <td>4人</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table>			資格・検定名	種	受験者数	合格者数	日商PC検定	③	24人	19人	情報処理技能検定	③	19人	18人	レストランサービ	②	4人	3人
	資格・検定名	種	受験者数		合格者数																		
	日商PC検定	③	24人		19人																		
	情報処理技能検定	③	19人		18人																		
レストランサービ	②	4人	3人																				
■卒業生数 46 人 ■就職希望者数 28 人 ■就職者数 27 人 ■就職率 96 % ■卒業者に占める就職者の割合 : 96 %																							
■その他 進学者12人、一時的な仕事:1人、海外2人、結婚、起業4人 (令和5年度卒業者に関する平成36年5月1日時点の情報)			※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等)																				

中途退学の現状	<p>■中途退学者 7 ■中退率 7.6 % 令和5年4月1日時点において、92名（令和4年4月1日入学者を含む） 同年9月卒業者8名。10月入学者10名。 令和6年3月31日時点において、在学者 87名（令和5年3月31日卒業者38名を含む）</p> <p>■中途退学の主な理由 就職決定による退学4名、家庭事情による退学2名、学業不振による退学1名</p> <p>■中退防止・中退者支援のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 担任およびカウンセリング有資格者が専任として常駐し、個人カウンセリングを定期的実施する。上記のような進路変更相談に適切な助言、必要なバックアップを行う。 ・ 学校独自のボランティア奨学金制度を活用した学費減免制度を適用する。
経済的支援制度	<p>■学校独自の奨学金・授業料等減免制度： 有 特待生奨学金 初年度納入金から下記タイプの奨学金を支給。2年目は、1年次の成績・出席状況を評価して支給を決定。</p> <p>Aタイプ： 入学金15万円免除および学費10万円減免 Bタイプ： 入学金15万円免除および学費5万円減免 Cタイプ： 入学金15万円免除</p> <p>資格取得奨学金制度 規定の英語資格・日本語資格取得者に対して、初年度納入金から学費10万円または学費5万円減免</p> <p>大阪YMCA国際奨学金 入学6ヶ月以降、成績・出席状況などを評価して支給を決定。 Aタイプ： 10ヶ月30万円支給 Bタイプ： 5ヶ月10万円支給</p> <p>■専門実践教育訓練給付： 非給付対象</p>
第三者による学校評価	<p>■民間の評価機関等から第三者評価： 無</p>
当該学科のホームページURL	<p>https://www.osakaymca.ac.jp/college</p>

（留意事項）

1. 公表年月日（※1）

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況（※2）

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて（通知）（25文科生第596号）」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

（1）「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含みません。

③「就職者」とは、正規の職員（雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいいます。

※「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

（2）「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う）。

（3）上記のほか、「就職者数（関連分野）」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進学状況等について記載します。

3. 主な学修成果（※3）

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他（民間検定等）の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果（例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等）について記載します。